

きれいな学校 輝く笑顔 ～J(授業) A(挨拶) S(清掃) MI(身だしなみ) N(仲間)～



大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282 Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430
Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

中学生は「やってよかった」と思えて、地域も元気になれる取り組み

校長 海江田 なぎさ

大型連休明けは、4月からの疲れが出やすい時期ですが、保護者、地域の御協力をいただきながら、5月も落ち着いて教育活動を行うことができました。また、学校運営協議会では、お忙しい中、多くの委員の皆様にご出席をいただきました。ありがとうございました。

さて、本校の目指す学校像は、「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、生徒が自ら学び、自ら考え、主体的に行動できることを目指して、大人が力を合わせて子どもを支援する学校」です。みんなが幸せを感じられる社会をつくるため自ら行動できる生徒の育成を目指して、生徒に関わる様々な立場の大人が力を合わせる学校でありたいと考えています。

ボランティア活動は、「みんなが幸せを感じられる社会をつくること」を意識し、「自ら行動する」という点で、とても大事な教育活動の一つです。本校では、学校運営協議会の熟議の中から生まれ、令和5年度から大久保神社氏子総代様と共催で行っているクリーン活動への参加の経験から、ボランティア活動への意欲が高まっている生徒が増えてきました。

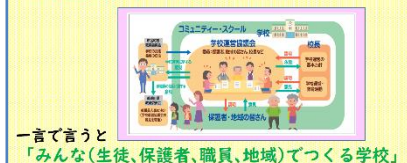
先日の朝礼でも、「中学生は誰かに喜んでもらってうれしいし、地域の方は中学生から元気をもらえてうれしい」そんな活動は、大久保神社クリーン活動以外にもあるということを紹介したところ、「自分たちが参加することで地域を明るくすることにつながっているとわかったので、もっといろいろな活動に参加したい」などの感想が生徒から寄せられました。

そこで、過日の学校運営協議会の熟議では、委員の皆様と、「このようにボランティア活動への意識が高まっている生徒を支援する有効な取り組みはないか」ということについて話し合いました。その際、「地域で行っている活動を生徒に知らせる有効な手段がないこと」が問題点として確認されました。そこで、今年度は、自治会、青少年育成会、公民館等の御協力を得ながら、中学生が参加できる地域の活動を、生徒が身近に感じられるように工夫して知らせることになりました。「自分は社会(地域)とつながっており、自分は社会(地域)をよりよくすることができる」ということを感じられる機会を、今まで以上に増やしていければと考えています。

今月も、保護者・地域の皆様の御理解・御協力を賜りながら、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

5月の朝礼で、中学校は様々な形で地域に見守ってもらっていることを確認しました。そして、地域をよりよくするために自分ができることはないかを考えました。

2025年5月8日朝礼
コミュニティ・スクールとは



みなさんには、地域を元気にする力があります。みなさんは「喜んでもらってうれしい」と思い、地域の人たちは、そんな皆さんの活動をみて元気をもらえるなら、こんな素晴らしいことはないと思います。



地域を元気にするために、自分が参加できそうな活動・参加してみたい活動を考えてください。

大久保神社クリーン活動
大久保地区体育祭参加・手伝い
夏祭り参加・手伝い
地域のクリーン活動
避難所運営訓練
オセロ大会ボランティア
公民館、児童館、区役所のイベントのボランティア
百人一首大会 など